

医師（常勤）募集

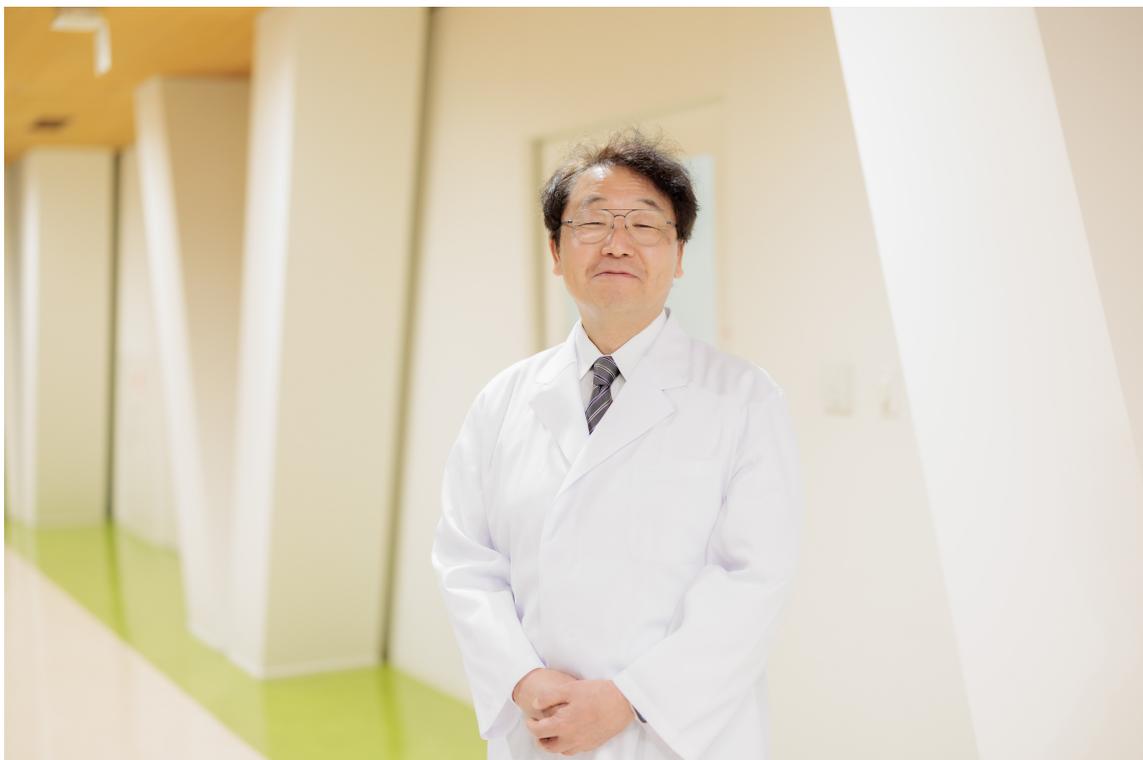
栗本院長ご挨拶

神戸アイセンター病院のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。当院は国内唯一の公的な眼科専門病院として、患者さん本位の質の高い眼科標準医療と最先端の眼科高度医療を提供し、さらには iPS 細胞治療の臨床応用など世界最先端の医療開発、そして神戸アイセンタービルに入居する公益社団法人 NEXT VISION と協力して視覚障害者への多角的な支援を行っています。私たちの使命は、患者様一人ひとりの眼の健康と生活の質を向上させることです。そのためには、高度な専門知識と技術、そして患者さんに寄り添う温かい心を持った医師の力が不可欠です。

この度、神戸アイセンター病院では、志を共にする新たな眼科医師を募集いたします。当院では最新の医療設備と充実した教育・研修制度を整えており、若手医師からベテラン医師まで成長し続ける環境が整っています。また、研究活動や学会発表の支援も行っており、医師としてのキャリアを多角的に発展させることが可能です。

私たちと共に、患者さんの視機能の回復と生活の質向上に尽力し、眼科医療の未来を切り拓いていきませんか。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。



1. 募集内容

- ・応募資格 眼科専門医もしくはそれに準ずる眼科研修を修了している者
- ・雇用形態 任期付正規職員
- ・募集人員 若干名
- ・勤務内容 眼科診療業務等
- ・期間 採用日～2025年3月31日（1年ごとの任期更新）
- ・勤務時間 平日 午前8：45～午後5：30（実働7時間45分、休憩1時間）
※時間外勤務有 日当直勤務有
- ・休日
◇原則として土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定された休日
◇年末年始（12月29日～1月3日）
- ・休暇等
◇年次休暇、リフレッシュ休暇、忌服休暇、産前・産後休暇、子の看護休暇、結婚休暇、誕生日休暇、育児休業、介護休業等
- ・待遇
◇給与 当院の規定に準ずる
◇昇給 定期昇給年1回
◇手当 時間外勤務手当、医師手当、通勤手当、緊急呼出待機手当、宿日直手当
※扶養手当、住宅手当、退職手当は支給なし
◇賞与 年2回（6月、12月） 計4.5ヶ月分（令和6年度予定）
- ・保険
◇社会保険（神戸市職員共済組合）、雇用保険、地方公務員災害補償制度
・医師賠償責任保険
◇神戸市民病院機構として加入済み
※神戸市民病院機構（中央市民、西市民、西神戸医療センター、神戸アイセンター病院）で行う診療行為についてはすべて補償

2. 院内保育所・病児保育

神戸アイセンター病院では中央市民病院内の杉の子保育園をご利用いただくことができます。

杉の子保育園の詳細については

[杉の子保育園 | 神戸市立医療センター中央市民病院 \(kcho.jp\)](http://kcho.jp)

をご覧ください。

また、当院には病児保育の制度もございます。

詳しくは神戸アイセンター病院 経営管理課 総務担当へお問い合わせください。

TEL：078-381-9876（代表）

3. 応募方法

- ・履歴書
 - ・職務経歴書
 - ・下記の免許・資格の証書の写し（A4サイズでご提出ください）
 - 医師免許証の写し
 - 保険医登録票の写し
 - 臨床研修修了登録証の写し
- （厚労省発行。平成16年4月以降に医師免許取得者のみ）
- 認定医・専門医・指導医などの資格証の写し（取得者のみ。取得している全ての資格）
- ※選考の方法として、書類選考、面談を予定

4. 藤原院長補佐兼診療部長ご挨拶

はじめまして、院長補佐兼診療部長の藤原です。

数ある眼科病院の中から、当院のHPをご参照いただき有難うございます。

神戸アイセンター病院というと、iPS治療や遺伝子治療といった先端治療を思い浮かべる先生方も多いかと思われそうですが、神戸市立医療センター中央市民病院の眼科部門を担う面も非常に大きく、これらは表裏一体となっております。ご存じのように質の高い標準医療無しには、先端治療は成り立ちません。専門性の高い専門外来もあり、白内障手術、硝子体手術や緑内障手術だけでなく、角膜、涙道等幅広く、積極的に行っており、一緒にこれらを担ってくださる先生を歓迎いたします。

また、日常診療のその先として、理化学研究所や高橋政代先生のVision Careグループとの連携などを通して、新たな治療を患者さんに届けてゆくことも我々のもう一つの使命であります。

日常診療だけでなく、こちらへの参画も可能であります。

特定の分野で既に実績がおありで日常診療よりも研究等をメインに考えておられる先生は、お手数ですが、アイセンター病院ではなく、Vision careグループ（採用担当：recruit@vision-care.jp）にお問い合わせください。もちろん研究をしながら、当院での臨床にもご参加いただけますし、臨床と研究のバランスも適宜相談可能であります。

また、当院では産休明け、育休明けや、育児をしながらの復帰やリハビリ、スキルアップを目指している先生方へのサポートを推進しており、ご事情にあわせた勤務形態にて可能な限り柔軟に対応させていただきます。

興味をもっていただけましたら、まずは見学にお越し下さい。お気軽にお問合せいただければ幸いです。
向上心にあふれた先生のご来院をお待ちいたしております。



平見副院長

藤原院長補佐兼診療部長

5. 当院について

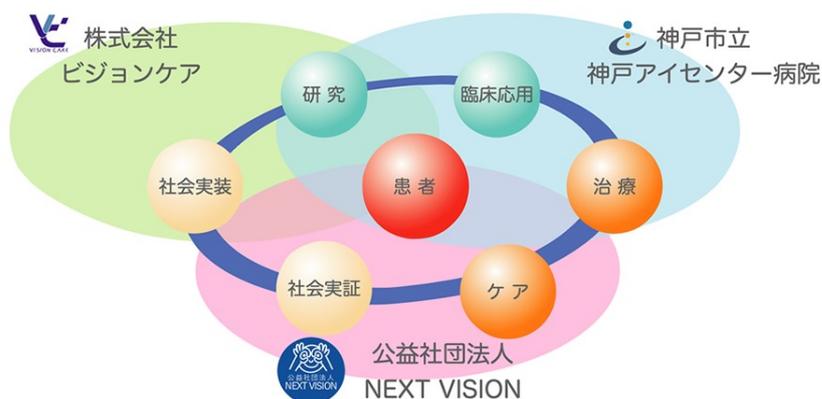
①基本理念

神戸市立神戸アイセンター病院は、市民のそして当院を受診する全ての患者さんの眼の健康を守るため、眼科中核病院として標準医療から高度先進医療まで提供するとともに、眼に関するワンストップセンターの核として患者さんの思いをつなげる役割を果たします。

[当院の特長 | 神戸市立神戸アイセンター病院 \(kcho.jp\)](http://kcho.jp)

②神戸アイセンター構想について

当院は神戸アイセンター構想の一角を担っています。



神戸アイセンター構想とは、再生医療の研究施設（株式会社ビジョンケア）、最先端の眼科医療施設（神戸アイセンター病院）、社会実証を行う情報ケア施設（公益社団法人NEXTVISION）が一体となった世界初の試みです。

見えない・見えにくいなどさまざまな困難さがある人々をはじめ、すべての人が情報や社会とつながる機会と場を提供し、豊かで楽しい明日を想像できるような、みんなが笑顔になれる明るい未来を目指しています。

神戸アイセンター構想ポータルサイト

<https://kobeeyecenter.jp/>

③病院概要

- ・病床数 一般病床 30床
- ・平均患者数(1日あたり) 入院：6名 外来：217.3名
- ・主な職種別職員数
 - 医師 正規 17名 非正規 6名
 - 看護師 正規 27名 非正規 5名
 - 視能訓練士 正規 15名 非正規 1名



6. 連絡先

神戸アイセンター病院

院長補佐兼診療部長 藤原 雅史

e_saiyou-m1@kcho.jp

TEL : 078-381-9876

※施設見学も可能です。上記連絡先までお問い合わせください。